

表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化

定型業務の自動化で生産性UP



日程	令和4年12月7日（水） 9:00 ～ 16:00 （昼休憩12:00～13:00）
申込締切	令和4年11月21日（水）
会場	富士工業技術センター大研修室（富士市大淵2590-1）
受講料	2,200円（税込）
対象	エクセルのマクロを組んで定型業務の自動化をおこないたい方
定員	15名（先着順）
担当講師	 株式会社 静岡キャリアステーション パートナー講師 八木橋 清則（富士市在住） Shizuoka Career Station  大手自動車会社にて、製造部門・技術部門・生産管理部門・品質管理部門を担当。 各担当部門にて現場改善・効率化を図るとともに、管理指標の作成など エクセルVBAを用いた事務作業の効率化・システム化を担当する。 平成24年より、富士商工会議所OB人材活用協議会にて中小企業の事務効率化のための エクセルの新入社員教育、VBAマクロの教育・作成を行う。 令和元年より（株）静岡キャリアステーションにて新入社員教育講師を務める。 ■講師より ・表計算ソフトのマクロは様々な解説本が出ており、マクロプログラムの参考記述もあります。しかし実務でのプログラミングは、個々の業務対応で新規に組みますが、多くの場合、本人の気づかないうっかりミス、スペルミス、ルール違反等で動かない場合が多く、その原因の究明・対策が出来ず、挫折することもあります。 ・マクロの習得にはまず基本ルールを理解し、簡単な例題を解く過程で、マクロ作成時の起こしやすいミスをチェックし修正します。自分でマクロを組み、動かしてみて、成功体験を味わうことが、マクロ習得の必要条件と考えています。
受講内容	【ねらい】 表計算ソフトを活用する際の業務効率を向上させるため、定型業務の自動化を実現するためのマクロの作成手法を習得する。 ■マクロの基本知識（VBAとVBEについて・プログラミング作業の流れ） ■基本文法（構成の理解とセル指定・メソッドとプロパティ・変数及び定数の宣言） ■制御文法（条件分岐処理・繰り返し処理・練習問題によるVBA作成・マクロ記録） ・VBAに興味を持ってもらうため、成功体験を重視したカリキュラムです。 ・テキストは受講後のマクロ作成に活用しやすいよう出来るだけ内容を表に整理しています。更に企業が悩むマクロ作成者のみができるマクロを作らないように、作成ルールを巻末に記載しました。